新刊のご案内
2026年5月発売

日本語・日本文学
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-58-402
Tel.03-6303-2505 Fax.03-6260-5050

花鳥社
KACHOSHA

文字の窓 ことばの景色

世界はことばでできている

言語学者で僧侶でもある著者が、独自の視点で綴った日本語にまつわるコラム集。
方言、ローマ字、濁音から、釈迦のことばや漫画のセリフ、
ドラゴンクエストの副題まで縦横無尽に語る！

尾山 慎◉著
奈良女子大学教授／寶珠院住職

日本語学

【構成】

Ⅰ ことばを研究する風景

1 文字、ことばの「総数」
2 「書く」ことの意義・必要性
3 書けること、書くこと
4 「カタカナでしゃべる」
5 字源とその解釈
6 時間は「流れている」けど、止めてみる
7 言語における「文字」の位置
8 日本語の濁音のなぞ
9 生み出され続ける言語表現
10 「ドラゴンクエスト」
—いにしえのことばに彩られし副題たち—
11 方言のいま・むかし
12 ことばに込めること、ことばを投げかけること
—文字のスゴイ機能—
13 文字体系の革新
—ギリシア文字のはなし—
14 めくるめく比喩の世界
—併せて「麦わらの一味」—

Ⅱ 人間があゆむ風景 暮らし／宗教／科学

15 科学研究と天才的閃き
16 釈迦の「ことば」と「悟り」
17 日本語を勉強する人は大変？
18 「この世のどんなものより」といわれて
19 現代日本語ローマ字事情
20 人は世界を「物語」で知る
21 「神」と「天使」が大渋滞
—褒めまくる日本語—
22 法則だけでは測れないこの「世界」
—振り子の揺れはいつ、どう止まるのか？—
23 「ハラスメント」あれこれ
24 瞬発的思考と熟慮・熟考
25 タイパ・コスパの果てに
26 レッテル貼りと二極的な把握
27 大げさなことばたち
—「天才的なライフハックに涙が止まらない」—
28 「文系」学問は役に立つか議論

定価：本体2,700円（税別）
ISBN978-4-86803-036-2 C0081
四六判・並製カバー装・288頁

■取次店搬入予定　2026年5月28日（木）以降随時　**返品可**

■ 注文扱（返条付）で出荷します。見計らいも歓迎です、どうぞご注文ください。
■ **日販・トーハン・楽天BN・八木書店・中央社・日教販ほか、すべての取次番線でご注文いただけます。**
■ **返品はいつでも承ります。**承諾書の了解者欄に「相川（八木書店扱）」と記してお返しいただくか、依頼書（承諾書）をファクスしてください。

■注文書　**FAX 03-6260-5050**

ご注文・お問い合わせは、メールやお電話でも承ります。
info@kachosha.com　電話 03-6303-2505（担当・相川）

番線印	冊数	尾山 慎◉著 花鳥社 新刊 文字の窓 ことばの景色 ISBN978-4-86803-036-2　定価：本体2,700円（税別）	◎メモ
	冊		

案内がご不要のときはお手数ですが、03-6260-5050までご返信願います。以後の案内を停止いたします。